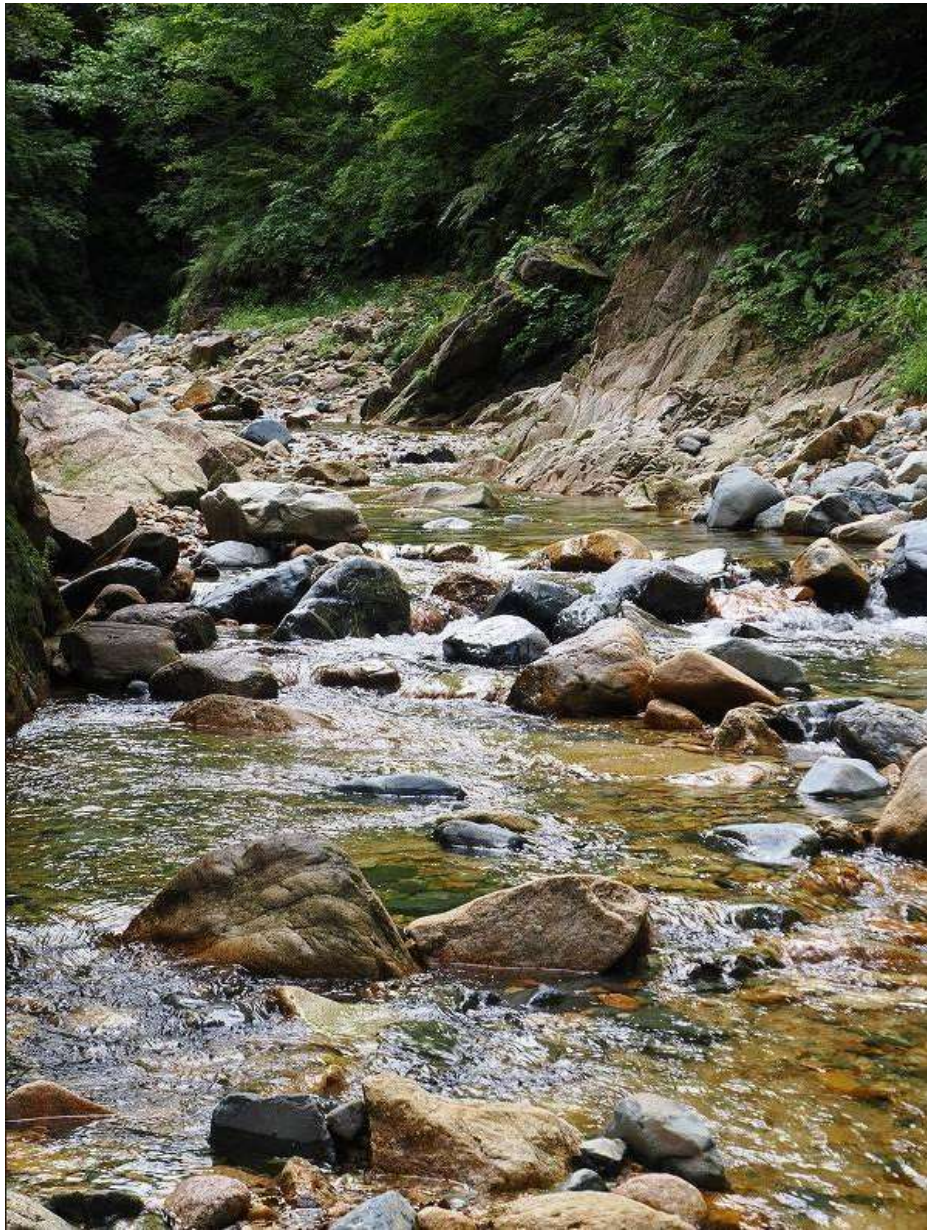


癒しのブナ林のんびり釣行 '2023



2023 年 9 月 9 日(土)～10 日(日)

メンバー リーダー:本宮 和彦 サブリーダー :根本 宏

伊藤 道大 本田 和正 三本松 楓

記 石綱 寛

2022 年釣行記にもある 癒しのブナ林のんびり釣行が、2023 年にも計画され
それでは！！と 釣行に参加してきました。

金曜日の夜から土曜日にかけて、太平洋側には台風が接近する状況。
2～3 日前から、天気予報とにらめっこしていましたが、行先は影響が少ない様子である。
現地で状況確認、判断することになり 予定通り自宅を出発。
栃木組の集合場所に付いた時点では 結構な雨！！でしたが
現地に近づくにつれて雨も小降りになり、福島組との合流地点では
星空がきれいに見える状況で、路面も濡れていないことから影響はないと
判断し決行となりました。。
合流後は荒れた林道を私のワンボックスは腹をこすりながら🌀走り、駐車地点へ到着。
いつもの様に前夜祭を行い、明日に期待しながら眠りについたのです。

1 日目

目が覚めると快晴とは言えないが雨の心配はなさそう！
駐車地点から先の仙道が崩れているのが目視できたので、斜面を降りて
予定より下流側からアプローチを開始しました。
台風の影響もなく、水は予想に反して少ない。
堰堤を越え、少し上流から竿出しながら遡行開始となりました。



入渓点でパチリ、さあスタート。みんな良い顔です



本田君の釣り姿



やった！！ファーストヒット



俺も釣るぜ、来期入会予定の三本松君



まずまずの型です



水が少ないこともあり、快適な遡行



源流ルアー初挑戦の私。小さいけど釣れました。

ゆっくりと釣り上がりながらいくつかの段差を越え、もうすぐ本日のテンバとなったころ、1 m程度の小滝が現れました。この沢を知り尽くした本宮隊長がニヤリと笑い、さあどっから行く？とメンバーに投げかけてきました。左からアプローチして越えて行けばよいかななど話しつつ、取りつき始めるとあれっ、足付かないなあ、左側に足場もないなあ、正面も登れないしと右からのヘツリもチャレンジしましたが断念。一旦引きかえし、ルート再考となりました。



意外と手を焼いた 1 m小滝



足付かない、足場無い、手だけが頼り 右往左往の図



右からも、もう一步の足場がありません



ビート板も浮力が足りず断念



アドバイスを送る本宮隊長

最終的には左側を伝って、落ち込直前で右にわたり小滝を登るルートで
伊藤さんが攻略成功！！（ごめんなさい写真無しです）
メンバーもそのルートで無事クリアすることが出来ました。



協力して全員落ち口からクリアー

小滝を越えた後は、右岸側の広々としたブナ林台地でテンバを設営
伊藤さん、本田君、三本松君は上流へ釣りへ、
本宮さん、根本さん、私の３名はテンバキーパーとして焚火と夕食の準備、
もちろん一杯やりながら、ゆっくりと過ごします。
釣りに行った３名が返ってきたところで、お楽しみのスタートです。



根本さん牛乳から仕込んだグラタン



伊藤さん製作イタリアンスパゲッティ



俺の作ったスパゲッティ美味いっしょ！ 美味かったっす伊藤さん。



グラタンはどうなんだい？ もち美味しかったです根本さん



コーディネート有難うございます。本宮さん



夕食と快適テンバ風景

2日目

今日は快晴、快適な天気です。さあ朝飯食べて帰りましょう。



恒例のダイナマイト朝食



快適テンバを出発です



下降途中の休憩風景



今回のメンバー勢揃い

心配した天気も杞憂に終わり、良いメンバーでとても快適な 2 日間となりました。
 やっぱり山は気持ち良く、明日からの活力充電完了でした。
 皆さん、またぜひぜひ御一緒 よろしくお願ひします。

いしつな

